



よつばルーム



病後児保育は町から委託を受け、認定こども園つくしの森「よつばルーム」で実施しています。

これから暑い日が続くようになり熱中症が心配な時期となりました。体が暑さに慣れていない梅雨明けや急激に気温が上がった日は特に注意が必要です。普段からの戸外遊びで体を鍛え喉がかわいていなくても水分をこまめに摂取するようにしましょう。

水分補給

大人の体は7割近くが水分です。乳幼児はさらにその割合が増え、生まれたばかりの乳児だと、なんと8割近くになります。その分、失われる水分量も多く、こまめな水分補給が必要になります。

●いつ飲ませればよいの？

起床時、就寝前、運動の前後、入浴前後など、汗をかく前と後に飲ませるのがよいでしょう。

●どのくらいの量がよい？

一度に大量を与えるのは避け、コップ1杯程度の量をこまめに与えましょう。

●何を飲ませればよい？

病気にかかっていなければ白湯や麦茶などがよいでしょう。糖分の多いジュースや、消化に時間のかかる牛乳、硬度の高いミネラルウォーターは、水分補給という点ではあまり適しません。失われた電解質を補充する時は、経口補水液が役立ちます。

夏に多い感染症

ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ぼうし、口内炎が特徴です。症状が軽ければ1～4日くらいで解熱します。

手足口病

手の平、足の裏、口の中に水ぼうしができ、発熱することもあります。食事は喉越しのよい物を食べましょう。

プール熱

プールで感染することもあり、高熱が3～5日くらい続き、喉の痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出ます。食事は消化のよい物を食べましょう。

夏の肌トラブル

蚊・あせも・とびひ等にも気を付けましょう・・・

車内の注意点

エアコンをつけ、涼しくした車内でも熱中症には注意が必要です。水分補給はもちろん、日除けなども使用しましょう。また、車に長時間乗る場合は、こまめに休憩をとり、お子さまを少し歩かせるなど、外気に触れさせて気分転換をしてあげましょう。

～ 病後児保育《よつばルーム》ご利用について ～

日時： 月曜日～土曜日 午前7時30分～午後6時

※ただし日曜日、祝日、お盆（8/13～15）、年末年始（12/29～1/3）、認定こども園つくしの森の行事等により利用困難な日は、お休み

料金： 鱈ヶ沢町の児童 500円 ・ 鱈ヶ沢町以外の児童 1,000円（おやつ・給食費200円）

対象児童： 鱈ヶ沢町在住の6ヶ月～小学6年生まで（鱈ヶ沢町外の方も利用できます）

申込手続： 利用日前日までに認定こども園つくしの森へ電話申し込みのうえ、利用申請書を提出 ※事前に登録申請が必要

持参する物： 着替え、オムツ、医師の処方する薬など

その他： いつ頃から病後児保育の利用が可能なのか、必ず医師の確認して下さい。

★詳しくは認定こども園つくしの森にお問い合わせ下さい。 ☎ 0173-72-2704

★事前登録用紙、申込書は役場ほけん福祉課にも設置してあります。 ☎ 0173-82-0954



よろしくね!